

高い拡張性・納期半減

ナガセインテ グレックス 超精密研削盤を投入

【岐阜】ナガセインテグレックス（岐阜関市、長瀬幸泰社長、0575・46・2323）は、

超精密平面研削盤を10月をめぐりに発売する。7月に本社で開く内覧会で試作機を披露し、ユーザーの声を参考に詳細を詰め

る。得意とする超精密加工分野に加え、新タイプ投入で顧客対象を広げる戦略だ。

0.1ミリの統一。複数台を並べて連続自動加工ラインが構成できるよう、側部には突起部がなく、間口も最小限に抑えたデザインとする。

ヘッド部は砥石の直径別に400ミリ、200ミリ、80ミリの3種を用意。テーブル案内や駆動部は用途に合わせ各種方式を選択可能にする。

同研削盤は、10月に第1弾を投入し、月販10台を旨す主力機種の一つに育てる。15年以降にも、同様のコンセプトの別シリーズを投入する計画。超高精度と生産効率の両立を提案し、新たなユーザー層を開拓する。

ヘッド部は砥石の直径別に400ミリ、200ミリ、80ミリの3種を用意。テーブル案内や駆動部は用途に合わせ各種方式を選択可能にする。